
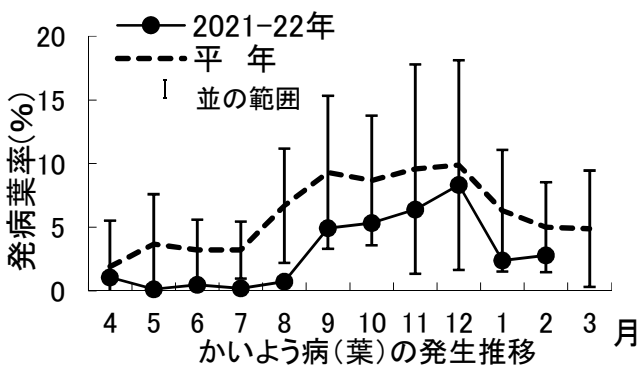


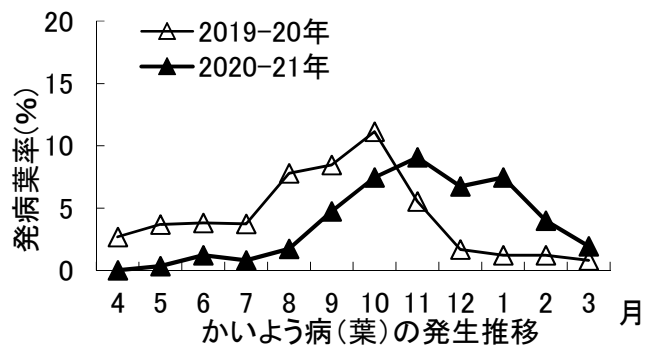
作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
調査結果	2 月の発生量 (平年比)	並	
予報	2 月からの増減傾向	→	
	3 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

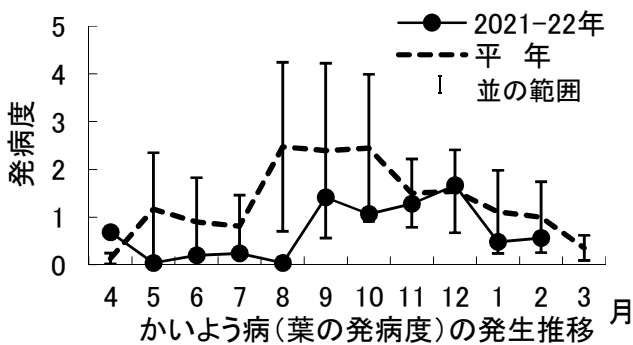
発病葉率 (平均値)



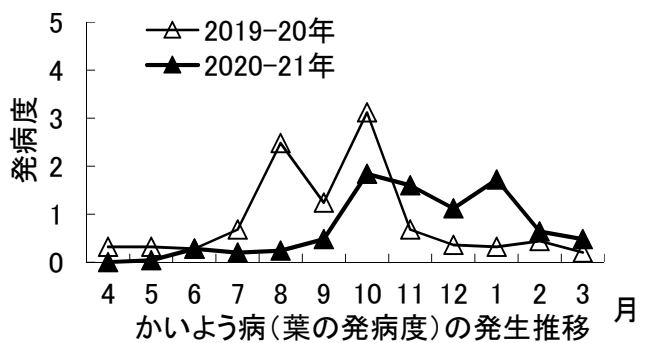
(過去2年間の推移)



葉の発病度 (平均値)



(過去2年間の推移)




・ 発生ほ場率: 60.0% (平年値: 68.3%)

防除のポイント

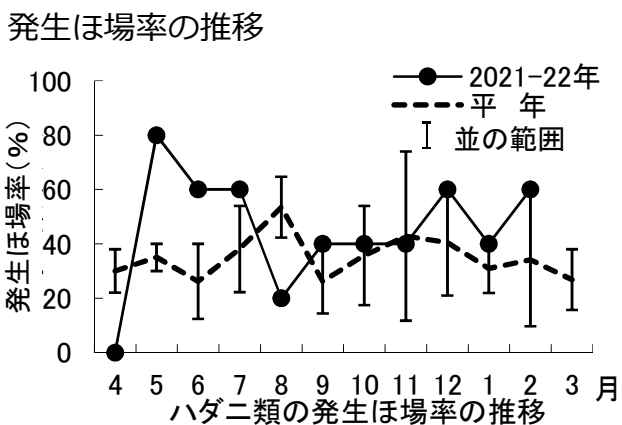
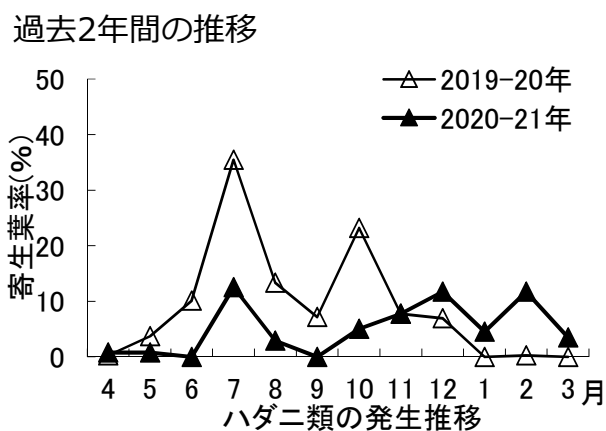
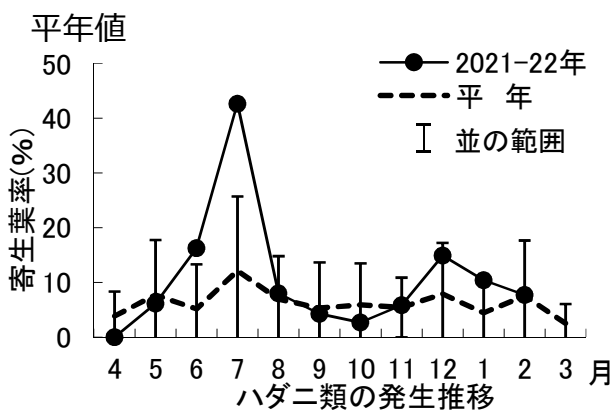
- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・ 罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。



被害葉→

作物	かんきつ（タンカン）	地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類		
調査結果	2 月の発生量（平年比）	やや多	
予報	2 月からの増減傾向	↓	
	3 月の発生量（平年比）	やや多	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↓）	

調査結果



・病害虫防除員報告によると、本種の発生が多かった。

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状